



◇あきた県庁出前講座の活用を！

「インターネットの健全利用」に係る出前講座の依頼を多数いただいております。横手市立横手北小学校の5・6年生を対象にした講座では、インターネットのメリットやデメリット、ネットやゲーム利用が要因となる実際のトラブルについて、真剣に耳を傾け、意欲的に学習する様子が見られました。児童からは、「今までは時間を守らなかった」「軽い気持ちで利用していた」といった感想が発表されました。ネット利用の低年齢化に対応した講座内容も準備しております。ご要望にできるだけ対応しますので、是非ご連絡ください。



◇市町村事業拝見！「体験コース」

東成瀬村の生涯学習教室の体験コースを紹介します。受講生募集案内パンフレットで目を引くのは、「初心者の方でも、お友達を誘い、体験コースから始めてみましょう！」です。「芸術・趣味・運動・健康づくり」の各体験コースから、「華道」におじゃましました。参加した男性の方にうかがうと、「初体験だが、奥が深くとても楽しい時間で、是非また参加したい。」とのことでした。花を生ける間は花鉋の音だけが響きましたが、完成後は、互いの作品を写真に収めたり感想を述べ合ったりと笑顔の花が咲きました。生涯学習教室の賑わいを広げるヒントの一つが見つかりました。



アドバイザーコラム②

『生涯にわたって読書に親しみ、心豊かに』

6月23日（日）、県南各地で小・中学校を中心に出向き読み聞かせボランティアとして活躍されている40名ほどが参加し、県南ブックコミュニティ交流学習会が行われました。前半は、県子ども読書支援センターアドバイザーの方による『子どもの心を育む読み聞かせ』と題した講演です。「子どもたちの心は動いていると信じて実践している」といったお話が印象に残ります。後半はグループ学習です。初心者グループでは、間のとり方や台詞の読み方、ページのめくり方などの具体的な技術面や対象に合わせた選書方法等の質問に対して、先輩からは模範演示を通して丁寧なアドバイスがありました。貴重な情報交換の場ともなったようです。

県南ブックコミュニティの皆さんには、8月に行われる高校生以上を対象とする「読み聞かせボランティア養成講座」の講師を務めていただきます。



【全体学習会の様子】



【グループ学習の様子】

せボランティア養成講座」の講師を務めていただきます。生涯読書につながる「ステキな読み聞かせの扉」を開いていただけるものと楽しみにしています。